



2026年3月操業 無菌包装米飯の生産拠点「相馬工場」

- 本社所在地：山形県鶴岡市
- 事業概要：無菌包装米飯（パックご飯）の製造・販売
- 常時使用する従業員：78名（2026年3月時点）
- 現在の売上高：31億円（2025年12月期）
- 法人番号：6390002008939
- Web：https://dreamsfarm.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
東海林 秀宣

日本の主食である米の価値を高め、次の世代へつなぐことが使命です。

当社は無菌包装米飯の製造を通じて、安心・安全でおいしいごはんを全国へ届けてきました。山形県鶴岡市の本社工場と福島県相馬市の新工場を拠点に、生産体制の強化と品質向上に取り組んでいます。

今後は相馬工場を中心とした設備投資やDXによる生産性向上、OEM事業の拡大を進め、2030年までに売上高100億円規模の企業へ成長することをここに宣言します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2030年の売上高100億円達成に向け、無菌包装米飯の生産能力拡大とOEM事業の拡大を進める。

山形県鶴岡市の本社工場と福島県相馬市の新工場の2拠点体制を活かし、生産体制の強化とDXによる生産性向上を図る。また、地域の米生産・流通基盤を活かし、原料米の安定確保と付加価値向上を進めながら事業規模の拡大を目指す。

課題

- ・無菌包装米飯の需要拡大に対応するため、生産能力のさらなる強化と安定した製造体制の構築
- ・地域の米生産・流通基盤を支える形で、原料米の安定確保と品質向上を図る体制づくり
- ・生産性向上と事業拡大を支えるための設備投資およびDX推進
- ・事業規模の拡大に対応するための人材確保と人材育成

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

福島県相馬市の新工場を中心とした設備投資により、無菌包装米飯の生産能力拡大と安定供給体制の構築を図る

- ・大手企業とのOEM事業を拡大し、多様なニーズに対応した製品開発と供給体制を構築する
- ・製造工程のDX推進により、生産性向上と品質の安定化を実現する
- ・無菌包装米飯の付加価値向上を図る商品開発を進め、販路拡大を推進する

実施体制

代表取締役のもと二拠点体制で事業を推進し、相馬工場の稼働を軸に生産能力拡大とOEM事業拡大により売上100億円規模への成長を目指す。

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです